

科目等履修生ガイド

大学の授業を高校生のうちから体験できる「科目等履修生制度」について、ご説明します。

【高大連携協定校の特典】

科目等履修生制度とは？

- 大学に入学することなく大学の特定の授業科目だけを受講する制度です。
- 通常は高校卒業以上の資格が必要ですが、フェリス女学院大学と高大連携協定を結んでいる高校の皆さんは特別に受講することができます。
- 受講料等一切の費用は**無料**です。（交通費、テキスト代等の実費を除く）

メリット

- 大学の授業を先取りで体験できます。
 - 将来の進路選択に役立ちます。
 - 修得した単位はフェリス女学院大学入学後に単位認定されます。
- ※他大学に進学した場合は、進学先の大学の制度によります。

【高校の授業との違い】

大学の授業の特徴

- 高校と比べて、自主性と主体性が求められます（制服はありませんし、席は決まっていません。教科書がある場合もあればない場合もあります。）
- 高校の授業は通常 50 分ですが、大学の授業は 90 分です。
- 予習・復習など、授業外の学習も重要です。
- レポートや発表など、様々な形式の課題に取り組みます。
- 教員と学生、学生同士のディスカッションが活発に行われます。

集中講義の特徴

- 授業は全体で 15 コマです。集中講義は、大学の夏休みや春休み中の 3～5 日間で実施されます。1 日に複数の授業（3～5 コマ）を受けるので、体力的にも精神的にも負担が大きくなります。
- 普段触れることのない学問分野の授業もあるため、予習・復習に十分な時間を確保することが大切です。
- 大変ではありますが、集中的に学ぶことで、大学の学びを体感できる貴重な機会でもあります。

授業内容の確認、連絡について

- 科目の内容や教科書、成績評価方法、教室など受講に必要な情報はすべて大学の Web シラバスにあります。か

ならず熟読してください。これを自分自身の力で理解することから始まります。

- 休講・補講等の連絡は FerrisPassport という Web サイトで行います。電話連絡はありません。
- 大学生と一緒に授業を受けます。大学の使い方で分からないことがあったら積極的に話しかけてください。やさしくいろいろ教えてくれるでしょう。

注意点

- 科目等履修生の在籍期間は 1 学期です。継続する場合は再度出願が必要です。
- 履修が許可された後の科目変更・取り消しはできません。
- 通学定期券や学割は適用されません。
- 集中講義の授業期間については、学生食堂は営業しておりませんので、昼食は持参するか、近くで取るようにしてください。
- 図書館は自由に利用できます。

【その他】

出願方法など

- 出願期間は募集要項、開講科目は別紙の科目表一覧をご確認ください。
 - 志願書に必要事項を記入し、在籍高校の担当教員の確認のサインをもらいます。
- ※担当教員にパソコンで記入してもらう場合は、印鑑もあわせて押印してもらってください。
- 志願書を郵送または直接大学の教務課（きょうむか）に提出します。

ご不明な点は大学の教務課（きょうむか）にお問い合わせください。みなさんのチャレンジを応援しています！

お問い合わせ先

フェリス女学院大学 教務課	〒245-8650 横浜市泉区緑園 4-5-3 Tel 045-812-9118 Mail kyomu@ferris.ac.jp
------------------	--